

エクスカージョン(大垣城と大垣市文化事業団)

文化財団と歴史施設

2018年 **8月18日**(土) **14:20**~17:00頃

- 14:20 大垣駅集合(JR東海道本線新快速・大垣行 13:45 発→14:17 着が便利です)
➡ 大垣市内散策(大垣駅～奥の細道むすびの地記念館など)
- 15:00 大垣城見学
- 15:30 大垣市文化事業団の事業概要等の説明
事業、予算・組織、指定管理者制度(特に歴史施設)への対応
- 17:00 懇親会

参加費 本会会員(600円)／非会員(1,000円) ※学生は非会員でも600円

懇親会 終了後、大垣市内で懇親会を予定しています(会費4,000円程度)。

定員 10名(予約優先)

お申込み 日本アートマネジメント学会中部部会

〒481-8503 北名古屋市熊之庄古井281

名古屋芸術大学 アートマネジメントコース内

事務局長 志村美佐子 E-mail m-simura@k-net.or.jp

部会長 山田 純 E-mail yamadajun@nua.ac.jp(TEL 090-2776-4828)



【公益財団法人大垣市文化事業団】

1994年3月23日設立。基本財産1億円。職員56名(2018年4月1日現在、非正規職員を含む)。市民の自主的かつ個性的な芸術文化活動を助長するとともに優れた芸術文化を広く市民に提供し、地域に根ざした文化芸術の振興を図り、もって市民文化の発展に寄与することを目的とする。文化会館・学習館や市民会館の他、大垣城、歴史民俗資料館、郷土館、輪中館・輪中生活館、金化石館、赤坂港会館の指定管理者。

【大垣城】

全国的にも珍しい4層の天守を持ち、「城下町・大垣」のシンボルとして市民に親しまれている大垣城。慶長5年(1600年)の関ヶ原の戦いでは西軍・石田三成の本拠地にもなり、本戦部隊が関ヶ原に移動した後も壮絶な攻防戦が繰り広げられた。戦国の世が去った江戸時代、寛永12年(1635年)以降には戸田家11代が十万石の城主を続け、戦火で焼失したものの、昭和34年(1959年)に再建された。

主催:日本アートマネジメント学会中部部会

後援:名古屋芸術大学音楽学部・芸術学部芸術学科音楽領域